

不適合情報

2026年6月18日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックしてください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	5号機	海水モニタ定期点検において、検出器の性能確認のため校正用線源(セシウム137)の照射を行ったところ、指示値が判定基準を逸脱していることを確認した。当該モニタを点検・調整し復旧済み。過去の測定結果について影響評価を実施。	2026/06/16	

4. Non-CAQ 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	南側66kV開閉所補助建屋の低圧電源盤(B)に、零相電圧がわずかに発生(OV→20V)していることを確認した。調査の結果、負荷回路(ヒーター電源)に微少地絡が発生しているものと推定。当該負荷回路を遮断し原因を調査。	2026/06/13	
2	6号機	原子炉水水素イオン濃度測定器校正前のデータ採取において、指示値が計器精度を逸脱していることを確認した。当該測定器を点検・調整し復旧済み。過去の測定結果について影響評価を実施。	2026/06/15	